

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券 取得原価で評価している
- (2) 固定資産の減価償却の方法
旧定額法 定額法 定率法で評価している
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込処理方式によっている

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	100,000,000		100,000,000	0
(基)				
投資有価証券 (基)	0	100,000,000		100,000,000
特定資産				
顕彰助成金	498,600			498,600
小 計	100,498,600	100,000,000	100,000,000	100,498,600
合 計	100,498,600	100,000,000	100,000,000	100,498,600

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0	—
小 計	100,000,000	100,000,000	0	—
特定資産				
顕彰助成金	498,600	498,600	0	0
小 計	498,600	498,600	0	0
合 計	100,498,600	100,498,600	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,318,730	2,322,908	995,822
ソフトウェア	3,966,000	1,435,031	2,530,969